

宇都宮市立今泉小学校第5学年【国語】分類・区分別正答率

★本年度の県、市と本校の状況

分類	区分	本年度		
		本校	市	県
領域等	話すこと・聞くこと	84.6	82.0	78.9
	書くこと	75.9	71.5	67.4
	読むこと	57.3	54.6	52.1
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	67.5	61.7	58.1
観点	話す・聞く能力	84.6	82.0	78.9
	書く能力	75.9	71.5	67.4
	読む能力	57.3	54.6	52.1
	言語についての知識・理解・技能	67.1	61.3	57.7

★指導の工夫と改善

○良好なもの ●課題が見られるもの

分類・区分	本年度の状況	今後の指導の重点
話すこと・聞くこと	<p>○本校平均正答率が84.6%で、県の平均を5.7ポイント、市の平均を2.6ポイント上回っている。</p> <p>○話の中心に気をつけて聞く問題では高い正答率であった。</p> <p>●司会者の話合いの進め方の工夫についての理解がやや不十分であった。</p>	<p>・内容を正確に聞き取る、話し手の意図をとらえながら聞く、などの指導を行ってきた成果が表れており、今後も継続して指導を続け、習熟を図りたい。</p> <p>・司会者としての話合いの進め方については、手順の理解の定着とともに、司会者を立てての話合いの機会を増やし、実践を通して、技能についても高めていく。</p>
書くこと	<p>○本校平均正答率が75.9%で、県の平均を8.5ポイント、市の平均を4.4ポイント上回っている。</p> <p>○指定された長さで文章を書く設問や2段落構成で文章を書く設問については県の正答率を10ポイント以上上回っており高い正答率と言える。</p>	<p>・文章を書くことについては、これまでの指導の成果が表れているので、今後も継続して指導をしていく。</p> <p>・学校行事や学年行事などの機会を生かし、文章を書く機会や読み合う機会を増やし、書くことの楽しさや、交流の喜びなどを味わわせることで、意欲を一層高めていく。</p>
読むこと	<p>○本校平均正答率が57.3%で、県の平均を5.2ポイント、市の平均を2.7ポイント上回っている。</p> <p>○目的や必要に応じて中心となる語をとらえる設問や場面の様子を叙述をもとにして読む問題では、県の平均を10ポイントほど上回っており、高い正答率である。</p> <p>●段落相互の関係に注意して文章を読む設問については、県や市の平均とほぼ同等である。</p>	<p>・県や市の平均を上回っているが、正答率は高くないので、文章の種類に応じた読み方の習得や、段落相互の関係に目を向けた読み方の習熟などを図り、読み取る力をさらに伸ばすようにしていく。</p>
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	<p>○本校平均正答率が67.5%で、県の平均を9.4ポイント、市の平均を5.8ポイント上回っている。</p> <p>○第4学年配当漢字を読んだり書いたりすることはよくできており、習熟が図られている。</p> <p>○言葉の学習については、全ての設問で高い正答率であり特に慣用句の使い方が県の平均を20ポイント以上上回っている。</p>	<p>・漢字や言語の習得については、全体としてはよくできているが、個人差が大きい。個々に応じたきめ細かい指導を行っていく。</p> <p>・繰り返しの必要なものについては、学校での学習に加え、効果的な家庭学習ができるよう支援し、より一層の習熟を図っていく。</p>